

職 員 緊 急 募 集

神戸掖済会病院の院長の藤と申します。

前年の春、新型コロナ禍の真っ只中に院長に就任致しました。

その後、地域医療に貢献すべく一般診療に加え、新型コロナ患者の入院受入等、様々な対応を取るよう努力して参りました。

当院は、軽症・中等症の患者の受入を行って参りましたが、近頃は重症患者も搬送され、中等症患者が重症化しても転院できず、人工呼吸器管理になる患者も診療せざるを得ない状況です。当院スタッフには期間限定で新型コロナ患者専用病棟にも対応して頂いている状況ですが、新型コロナ以外の医療機能（外来、病棟とも）も逼迫している状況です。

このような状況下で緊急的に職員募集を行います。短期的勤務でも結構ですので（長期でも可能）、以下の職種を募集したいと考えております。現職でなくも結構ですし、あまりキャリアのない方でも協力可能と思われる方は、可能な範囲で仕事の調整を行います。この様な社会情勢で皆様方には非常に厳しい状況ですが、現在の難局を乗り切るためにご協力頂ければ幸いです。

医師（内科全般、消化器外科、整形外科）

当院は脳神経外科、整形外科、循環器内科等を中心にこれまで診療を行っておりますが、地域医療のニーズに答える為、消化器内科疾患や神経内科疾患、呼吸器疾患、糖尿病疾患等に十分な診療を行える体制を構築する必要があります。

さらに整形外科医や消化器外科医も増員しないと増加する患者の受入に対応できておりません。時短勤務制度や週4日勤務制度等も相談しながら政府の推進する働き方改革を進めて参りたいと思います。

もし一緒に働いて頂ける先生がいらっしゃいましたら、是非ご協力下さい。

看護助手（新型コロナ専用病棟）

新型コロナ専用病棟への人員配置の為、一般病棟も逼迫しております。

看護助手として看護師の負担軽減の為にご協力頂ける方、ぜひご協力下さい。

救急救命士

現在救急要請が神戸市内だけでなく、広域（兵庫県全域）救急システムによる要請が頻繁にされ、CPA患者や重症呼吸状態の患者も頻繁に搬送されます。当院も可能な限り救急患者を受けておりますが、手狭な救急外来も廊下まであふれる状況で、救急室スタッフも逼迫しております。又、その中でも発熱患者を振り分けて感染拡大防止に努めております。当院の救急外来で一緒に頑張ってもらえる方、是非ご協力下さい。

令和 3 年 1 月
神戸掖済会病院
院長 藤 久和

※上記求人のお問い合わせは神戸掖済会病院総務課までお願い致します。